YAMANASHI
SDGs PROJECT

子どもたちの未来のために動き出そう

やまなし SDGs プロジェクト 第5シーズン

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs（持続可能な開発目標）とは?

2015年の国連サミットで採択された国際目標で、「Sustainable（持続可能な）Development（開発）Goals（目標）」の略称です。「誰ひとり取り残さない」を基本理念とし、2030年までに環境破壊や人権侵害をなくし、すべての人が豊かに暮らす世界の実現を目指しています。「Goals」は貧困や飢餓の撲滅、地球環境の保全など17分野にわたり、より具体的な目標として169のターゲットが設けられています。

事務局・山梨日日新聞社メディア企画局
TEL055-231-3131（平日午前9時～午後5時）

県外での体験会報告

山梨県内でのSDGs実現を目指し、県内の企業や経済団体、大学などと山梨日日新聞社、山梨放送は「やまなしＳＤＧｓプロジェクト」を進めています。山梨日日新聞の紙面やYBS山梨放送の番組、イベントを通して多彩な情報を発信。森林の持続的な活用を目的としたメインアクション「moritomirai（モリトミライ）」では、具体的な取り組みを展開しています。

2021年７月にスタートし、１年ごとに活動してきた同プロジェクトは第5シーズンが始まりました。今季もSDGsの考え方の普及、浸透に一層努めるとともに、山梨の地域課題である森林の持続可能性に資する活動を行っていきます。

地域課題にアプローチする、メインアクション　|モリトミライ|

moritomirai

ひろがっています　全国で8,000人以上が体験！

▶カードゲーム「moritomirai」の全国展開

楽しみながら森林について考えるオリジナルカードゲームを学校現場や企業研修、イベントなどさまざまな場面で活用していただき、森林へ関心を持ってもらうきっかけづくりをします。
これまでに23都府県で開催し、延べ7,000人以上がプレーしました。

ウッドデザイン賞2023 優秀賞 受賞
奨励賞 受賞

カードゲームの体験動画は左記の2次元コードからご覧ください。

1月22日　宮崎県　高千穂町立高千穂小学校で実施

- **ファシリテーター**
  株式会社シンク・オブ・アザーズ
  難波 裕扶子さん
- **参加者**
  児童４３名
  教員3名

参加者の声

理科の環境教育の観点、令和６年度「循環型社会を実現する環境教育推進事業」における取り組みとして実践していただいた。児童は知識としての「森林は大事だ」「森林はないと困る」としていたが、実際には「どうすべきなのか」、「自分達はどう関わればいいのか」については知識(体験)不足であった。今回のカードゲームでは、森林の現状を守る工夫や森林の維持、再生、産業化、流通などさまざまな立場から考え、その付加価値についても考えるに至っていた。

3月8日　東京都水の科学館で実施

- **ファシリテーター**
  細田博さん
- **参加者**
  東京都民
  3組6名
  群馬県民
  9組18名

参加者の声

森林保全の大切さを学ぶ良い機会となりました。また機会があれば家族で参加したいです。

6月12日　名古屋市立守山西中学校 2年生　216名で実施

- **ファシリテーター**
  岡本亮太さん
- **主催団体**
  一般社団法人
  あしもとテラス
  代表理事：岡本亮太
- **協力団体**
  NPO法人ICDS

参加者の声

モリトミライを体験する前は、森の仕事と言えば「木を切る人」だけだと思っていたけど、直接じゃなくても森に関わる人や仕事がたくさんあることを知って、森のことは他人事ではないと感じました。

6月17日　人事図書館（東京）で実施

- **ファシリテーター**
  渡部知代さん
  胡桃澤克成さん
- **参加者**13名

参加者の声

企業・地域・ステークホルダーが同じ土俵に乗った瞬間にすべてが回り始めた。
まず最初に声を上げる人がいる環境、それぞれが力を発揮できる環境づくりが鍵であり、どう自社で再現するかを考えたい。この場は擬似体験ができてよかった。

7月4日　千葉県中部林業事務所で実施

- **ファシリテーター**
  胡桃澤克成さん
- **参加者**13名

参加者の声

自分の力だけではゴールの「森への愛情」を上げることはできなかったけれども、自分の企画や呼びかけを通じて他のプレーヤーに「森への愛情」メーターを上げてもらえたことが印象的でした。現実の世界でも、他の人を巻き込むことが重要だとわかりました。

7月12日　森と川と人をつなぐ楽校　親子15名で実施（愛知県）

- **ファシリテーター**
  岡本亮太さん
- **主催団体**
  一般社団法人
  ClearWaterProject
- **協力団体**
  合同会社新城
  キッコリーズ

イベントの特徴

対象は親子、年齢や学年はさまざま。午前中にモリトミライ体験会をおこない、午後は実際に森へ出かけて、森の役割やおもしろさを実感してもらいました。モリトミライ体験会は、市民、林業従事者、市役所森林課が参加し、森を案内するのは、地域の林業従事者。立場や役割を超えて、モリのミライを考えるイベントになりました。

参加者の声

ゲームを通して、大人、子ども関係なく交流ができるし、森林の仕組みを知ってからの森林体験だったので、いつもの視点と違うところを意識して見られました。

掲載日：2025年８月２日／紙面頁14

紙面・記事・写真・イラスト等の無断掲載・転用はお断りします。
Copyright　山梨日日新聞社